

平成 23 年 4 月 13 日

JRR-4 の利用者皆様へ

日頃から JRR-4 をご利用いただきありがとうございます。

今回の東日本大震災による日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の被害状況につきましては、3 月 22 日付けの上塚所長のメッセージにより、津波の被害はなかったもののライフラインを含めて研究所施設に大きな被害を受けたことをご報告いたしました。

JRR-4 につきましては、現在までに安全上深刻な損傷が無いことを確認しているものの、地盤沈下に伴い原子炉建屋周辺設備に多くの補修が必要であり、特に散乱実験室及び排気筒の補修等にかかなりの期間が必要であることが確認されております。また、現在においても給排気設備が停止しており、原子炉建屋内に立入り、通電試験等が出来ないことから電気機器等の不具合は同定できておりません。今後、給排気設備の運転再開後、不具合を詳細に同定し、復旧計画に反映してまいります。現時点におきましても、今年度中の運転は困難な状態です。来年度中の運転再開を果たせるよう精力的に復旧を進めてまいります。今後とも皆様には、復旧の状況を適宜報告して行く所存です。

独立行政法人 日本原子力研究開発機構

研究炉加速器管理部長

丸尾 毅